

公立数学は、絶対に空欄のまま出すなよ。最後の手段は、図や問題文をよく見て、それっぽい答えをしばらく
過去。それで2問当たった!! 教える子もいる。ちーとでも迷った問題はいったんとばして、とりあえず最後までいく

自問自答

その40

発行人: ^{その後}もどって取りこんでみる。コンパス

広島市立己斐上中学校 進路通信

不要ということは作図しないはでない。(手順も
問われることはある) 問題文はにじんだと思え...



授業で伝えた
かった話

いよいよ今回が最終回,,,じゃないわ(笑)。この次がホンマに最後だわ。
久しぶりにね, 3年間通して数学の授業を担当しました。3年間も付き合ってく
れてありがとね~。という思いと同時に責任も感じております。

3年間の授業を通して伝えたかった思い, それは, とにかく「考える力」を鍛えたかった, です。特に数学
の場合は答えが決まっているので安心して?!, 考え, 考え, 考え抜く力を養ってほしいという思いがあるん
ですよねえ。で, もちろん「解けた!」「出来た!」という喜び, 成功体験も味わってほしいと思っています。

ほら, 世の中は「正解のない問い」に満ち溢れているわけでしょ。君らはそれら1つ1つに向き合い, 自問
自答し, 時に仲間と協力しあいながら, 最適解(これが絶対の正解じゃないと思うけど, 考え抜いた結果,
この場合はこれがいいんじゃないか? という解)を導き出していくわけ。でもさっ, 考える力を鍛えていないと,
「正解のない問い」になんてなかなか向き合えないわけ。だからまずは「正解のある問い」に取り組むこと
で, 論理的に考える力やひらめき, 粘り強さ, 仲間との協力, そういったものを, 数学を通して身に付けるこ
とができたかなあっていう思いが私にはあります。

「正解のない問い」に向き合うために重要なことが, 「そもそもそれは何のために?」という問いです。ここ
が抜けると, いくら考えても徒労(とらう=無駄な骨折り)に終わります。このことだけはどうしても伝えたか
ったです。だから問題集の提出をやめて, 問題集持ち込み可の章末テストにしたんだよねえ。

提出しなきゃいけない, それを最大の目的として問題集に取り組むのではなく, あくまでも自分のために,
という思いで取り組んでみてほしくて,,, (あくまでも数学の場合ね, 他教科には他教科なりの特性がある
からね, 単純に, じゃあ全教科出さすなよ, とはならない。)それでも正直, 私自身の中に迷いや葛藤はあり
ますよ。人ってある程度強制があるから取り組むっていう面もあるよなあ, それで力がつくなら「提出しな
さい」もありだよなあとか(実際, 高校で英語の課題を出し続けさせられた結果, 今となっては感謝してるし,
出し続けて良かった~って思ってるし)。強制力がないとさばりがちな自分もいるし,,,

なっ, こんな感じで大人も「正解のない問い」に挑み続けているわけよ。特に今は, これまでアナログ中心
だった生活から急速にデジタル(AI) 中心の世の中になって, 5年先, いや1年先さえどうなっているかは
予測困難な時代なわけですよ。もうおっちゃんは必死ですわ(笑)。デジタル疲れしてますわ(-.-)y[∞]

最後にポロっと本音が出てしまいましたが, これからも「何のために?」を問い続けていきたいと思います。
さあ, いよいよ来週は公立入試です! あなたは何のためにその学校を受検(受験)する(した)のですか?
最後まで強い思いをもって挑んでください。己斐上中学校教職員一同, 応援しています!!